

広報

# たかしま

6  
1  
日号  
平成21年  
No.92



ボールは!?

「高島市長杯2009 よみうり琵琶湖少年サッカー大会」で

広報たかしま 6  
1  
日号  
平成21年  
No.92

発行／高島市 編集／企画部秘書広報課  
〒500-0001 滋賀県高島市新旭町北畑ののり番地

☎0740(25)8000  
http://www.city.takashima.shiga.jp  
✉info@city.takashima.shiga.jp

## 「鴻溝城裡謫遷客」の詩碑

- お知らせ拡大版
- タウンピックアップ
- 暮らしの情報
- みんなの575
- 消費生活省エネ長者
- 教育委員会
- 健康生活
- びょういんだより
- 国保年金
- 図書館
- 窓口だより
- 歴史散歩

この詩碑は、JR近江高島駅の西山手の瑞雪院に建てられています。詩の作者は、江戸時代の終わりの頃、北方を探検した英傑 近藤重蔵（1771～1829）です。

では、なぜ重蔵の詩碑が瑞雪院に建てられているのでしょうか？その経緯を次に述べます。

近藤重蔵は、江戸の町与力を勤めている近藤守知の次男として江戸駒込町に生まれます。幼児から神童と言われ、天明8年（1788）17歳にして同学の士を募り白山義塾（私塾）を開きます。その後、寛政10年（1798）28歳の時から文化4年（1807）37歳にかけての約10年間に、北方クナシリ、エトロフ島などの蝦夷地を5回に渡り探検し、高田屋嘉兵衛らとともにエトロフ島で漁場を開いて開発に努めました。また、同島に「大日本恵登呂府」の標柱を建てました。



59歳の生涯を終えました。しかし、幕府の検死が7月16日に行われたので、それに合わせるため、死亡日は6月16日とされて

のち、幕府の紅葉山文庫の書物奉行に抜擢され、11年間勤めています。しかし、幕府の要人と意見が合わず左遷され、更に長男富蔵が起こした隣家の者7人の殺傷事件に監督不行届責任を問われ、文政9年（1826）、近江の大溝藩分部左京亮光寧にお預けの身となったのです。

そして、大溝藩における重蔵の生活は、困難であつたらうと想像させるが、幽閉中でも勉学に励み、近江の植物についての『江州本草』3巻を著したと伝えられています。

文政12年（1829）6月9日に

### 編集後記

水をたたえた田んぼを走る田植え機の音、グラウンドをかけまわる子どもたちの声、そして、五穀豊穡を祈る祭ばやし。皐月は賑やかさと目にまぶしい緑に包まれます。田植えや祭りに帰省される方も多いこの時期は、一瞬、高齢化率も下がりますね。ふるさと高島を愛する方がいてこそです。地方税法の改正で「ふるさと納税制度」がスタートして1年。初年度にあたる平成20年度は、全国から総額で546万円をご寄付いただきました。京都新聞社の調べによると滋賀県で1位だとか。感謝に堪えません。ふるさとへのエールをしっかりと受け止め、一円、一縁を大切にいたします。（広報担当O）



重蔵翁詩碑

一方、息子の富蔵は明治13年（1880）罪が解かれ、父重蔵の眠る大溝瑞雪院に墓参しています。

明治37年に始まった日露戦争以後北方探検に尽くした重蔵の功績が高く評価され、脚光を浴びます。明治44年（1911）9月15日に、北方探検の功によって明治政府から正五位が贈られて以来、有志の手で墓所が整えられてきました。そして今日、

高島歴史民俗資料館では、6月3日（水）から同顕彰会の協力をいただき、「近藤重蔵翁展」を開催します。ぜひお越しください。学してください。

（文化財課）

\*「鴻溝城」とは、大溝藩の陣屋を指す。

### 安曇川地域の保育園および幼稚園のあり方について 懇話会から意見書が提出されました②-④

- お知らせ拡大版 ..... 5-8
- タウンピックアップ ..... 7
- みんなで5・7・5 ..... 9
- 消費生活相談・省エネ ..... 10
- 教育委員会 information ..... 11
- 健康生活 ..... 12
- びょういんだより ..... 13
- 国保年金あらかると ..... 14
- 暮らしの情報 ..... 15-19
- そうだ図書館に行こう♪ ..... 20
- 窓口だより ..... 21
- 歴史散歩 ..... 22